



予感的中

○：8月に福島市であった中学スポーツの祭典、全国中学校体育大会の陸上走り高跳びで種子島中の2年中山綾音さんが2位に入った。自らの身長156センチを上回る1メートル60を成功。1カ月前の県中学

総体で出したばかりの自己ベストまで、あと1センチに迫った。

○：初の全国大会。競技前は緊張の面持ちだったが、同行した部活動指導員の岩坪陽一郎さん(49)は、中山さんが1本目を終えた時点で好成績を予感した。理由は仲間から送られてきた1本の動画。電光掲示板に表示された中山さんの記録を祝福するように、空に鮮やかな虹がかかっていたからだ。

○：予感的中した。結局、七色に照らされた1本目の試技が最終記録になり、中山さんは見事に表彰台を射止めた。岩坪さんは「やっぱり吉兆の知らせだった。綾音は何かを持つてる。まだまだ伸び盛りだから来年も期待したい」と大喜び。

(種子島支局)